

議会だより

# みなべ

VOL.61  
12月議会  
令和3年4月発行



鹿島神社での新春の書初（南部高校書道部）



十日えびす（鹿島神社）



新春の初駆け（須賀神社）

■ 新メンバーでスタート！ .....	2～3
■ 12月定例議会・11月臨時会 .....	4～8
■ 町政のここが聞きたい 一般質問に5人登壇 .....	9～14
■ 常任委員会レポート .....	15～16
■ 広報モニターの募集 .....	17
■ 特集！子ども議会 .....	18～19

# 新メンバーでスタート!

新時代のまちづくりに向け議決機関としての役割と責任を果たす!

町民の皆様におかれましては、日ごろより議会活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年10月に行なわれました町議会議員選挙におきまして、新しい議会が誕生しました。その中で議長という重責ある席につくことになりました。浅学非才ではありますが、公正公平な議会運営に努めてまいります。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって経済の停滞が続いており、本町も感染防止対策と経済の回復の両立に取り組んで行かなければなりません。議会といたしましても、町民の皆様の声を真摯に受け止め、諸課題をしっかりと見極め、皆様の期待と信頼にお応えできるよう、議決機関としてその役割と責任の重さを自覚し、新時代へのまちづくりに向けて取り組んでまいります。

今後とも、ご指導ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



原田 覚 議長

## 身近な中長期的な課題を考察し、積極的な議会活動に取り組む!

昨年の春から未だに町民の社会生活を脅かしているコロナ禍の中、町議会選挙もあり町民の皆様には、大変な年であった事と拝察申し上げます。この度、議会の副議長を仰せつかりました。この重責と立ち位置を踏まえながら、みなべ町の明日を見つめ更なる発展に寄与すべく努めてまいりたいと心新たにしております。

いつの世も課題はあるもので、身近な、また中長期的な課題は何なのかを考察し、議会として議員として取り組んでいかなければと思っております。町民各位のご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



天野 仁 副議長

## ●各種組合等の議員・監査委員

●和歌山県後期高齢者医療広域連合

◆ 原田 覚

●田辺市周辺衛生施設組合

◆ 真造 賢二 出口 晴夫 山本 秀平

●御坊日高老人福祉施設事務組合

◆ 谷本 吉弘

●田辺周辺広域市町村圏組合

◆ 原田 覚 天野 仁

●紀南環境広域施設組合

◆ 原田 覚 天野 仁

●公立紀南病院組合

◆ 原田 覚 天野 仁

●日高広域消防事務組合

◆ 井口 雅裕

●監査委員

◆ 下村 勤

# 議員の紹介 (議席順)

 <p><b>山本 秀平</b></p> <p>未来のために今できることを考え、邁進してまいります。</p>	 <p><b>池田 三千留</b></p> <p>新型コロナ禍の心の時代に、地域を越えて助け合う担い手になりたい。</p>	 <p><b>真造 賢二</b></p> <p>共にみなべの未来を築きましょう。皆さんの夢を託してください。</p>	 <p><b>下村 勤</b></p> <p>安心安全なまちづくりとコロナ感染・経済対策に取り組みます。</p>
 <p><b>井口 雅裕</b></p> <p>人にやさしい町づくりを、地域の人と一緒に目指していきたい。</p>	 <p><b>細川 安弘</b></p> <p>町民の皆さまの思いに寄り添いながら、住みよい町づくりに精一杯頑張ります。</p>	 <p><b>出口 晴夫</b></p> <p>町民の声を大切にしながら、活力あるみなべ町のために頑張ります。</p>	 <p><b>谷本 吉弘</b></p> <p>今、作成中の事前復興計画に基づき新しい街づくりを考えていきます。</p>
 <p><b>宮崎 繁幸</b></p> <p>スポーツを通じ活気溢れる町、災害に強い町を目指して行きたい。</p>	 <p><b>玉井 伸幸</b></p> <p>今後とも、みなさんの日頃の切実な思いを町行政にお届けします。</p>	 <p><b>棒引 清</b></p> <p>情報収集に努めて皆様の声を行政に届け、住みやすい町づくりを目指します。</p>	 <p><b>丸山 幸雄</b></p> <p>出来る事、出来ない事がありますが、全力を尽くします。</p>

## 各委員会の構成

### ●総務文教常任委員会 (7人)

町財政・町有財産・消防防災・社会福祉・健康保険・教育関係などの事務調査や請願審査を行います。

- ◆委員 長 谷本 吉弘
- ◆副委員 長 井口 雅裕
- ◆委 員 下村 勤 細川 安弘
- 宮崎 繁幸 丸山 幸雄
- 原田 覚

### ●産業建設常任委員会 (7人)

ゴミや環境・農林漁業・観光・都市計画・道路・橋梁・河川・災害・上下水道などの事務調査や請願審査を行います。

- ◆委員 長 真造 賢二
- ◆副委員 長 出口 晴夫
- ◆委 員 山本 秀平 池田 三千留
- 玉井 伸幸 棒引 清
- 天野 仁

### ●議会運営委員会 (6人)

議会運営に必要な事を決定します。

- ◆委員 長 真造 賢二
- ◆副委員 長 谷本 吉弘
- ◆委 員 池田 三千留 井口 雅裕
- 細川 安弘 出口 晴夫

### ●議会広報特別委員会 (6人)

議会広報として「議会だより」を編集、発行します。

- ◆委員 長 出口 晴夫
- ◆副委員 長 山本 秀平
- ◆委 員 池田 三千留 真造 賢二
- 細川 安弘 棒引 清

# 一般会計補正予算 約8,500万円を追加!

災害復旧工事請負費、事業継続支援金、教育旅行誘致事業補助金など

提案された十二議案を原案通り可決!

12月定例会は、12月3日から11日までの9日間の会期で開催されました。

第1日目には、小谷町長が4期目のスタートに当たり、所信表明を行いました。安心して暮らせるまちづくりを基本理念とし、みなべ町長期総合計画の実現に向け、今後も全力で町政の推進に努める決意を新たにしました。

また、新型コロナウイルスからの経済回復と感染拡大防止を最大の課題にすえ、高台の防災広場の完成及び周辺整備、スポーツに親しむ「総合型スポーツクラブ」の設立、梅の抗ウイルス作用の検証、育てる漁業への転換を図る試験研究などの施策に取り組み考えも表明しました。

町長の所信表明の後、監査委員（2名）の選任について同意しました。さらに小谷町長より今回提案された各議案の提案理由の説明を受けました。

第2日目には一般質問を行い、5議員が登壇しました。「家庭用防犯カメラの設置」「日本ミツバチの保全」「介護保険料の抑制」「子育て相談」「一般ごみの分別とごみ焼却場との関わり」「若い世代の定住」「交通安全の確保」「クビアカツヤカミキリ対策」「山の上の道構想の今後」などの問題を取り上げ、町政をただしました。最終日には、「固定資産税の特別措置」「国民健康保険税」「後期高齢者医療」等の条例の一部を改正する議案、4施設の指定管理者の指定、さらに一般会計・特別会計に関する補正予算が担当課長より説明され、質疑が行われました。採決の結果、提案された13議案を原案通り可決しました。

また、議員派遣、各委員会の閉会中の事務調査を決定し閉会しました。

## ●主な議案と条例一部改正の目的と内容

### ●監査委員の選任

(同意案件)

●田口 義男 (北道)

●下村 勤 (高野)

(議会代表)

※任期は4年間

### 各施設の指定管理者の指定

#### ●鶴の湯温泉

株式会社クレイシア 所在地 (和歌山市)

指定の期間 令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

#### ●紀州備長炭振興館

みなべ川森林組合 所在地 (みなべ町清川)

指定の期間 令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

#### ●ゆうゆう館

社会福祉法人 みなべ町社会福祉協議会 所在地 (みなべ町芝)

指定の期間 令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

#### ●ひかり保育所

宗教法人 光明寺 所在地 (みなべ町東岩代)

指定の期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

12月議会の **補 正 予 算** あらまし

項 目	補正額	主な内容	総 額		
一 般 会 計	8,498 万円	愛之園保育園運営委託料	364 万円		
		高城保育所通園バス購入補助金	520 万円		
		新型コロナウイルスワクチン対応システム費	96 万円		
		はあと館トレーニングマシン買替え費	1,412 万円		
		みなべ町事業継続支援金	1,500 万円		
		教育旅行誘致事業補助金	300 万円		
		災害復旧工事請負費	2,200 万円		
特別会計	後期高齢者医療	1,444 万円	前年度療養給付費精算費	1,120 万円	3 億 5,410 万円
	介護保険	477 万円	居宅介護サービス給付費	▲ 2,957 万円	17 億 3,762 万円
地域密着型介護サービス給付費			2,178 万円		

## ●みなべ町国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の減額に関する条例の改正です。

均等割りについて、規定税額を7割、5割、2割減額する場合の判定所得が下記のとおり改正されました。

この改正により、軽減対象世帯が拡大されます。



### ●改正前と改正後の対比表

#### 改正前

【軽減判定所得】

- 7割軽減基準額 = 基礎控除額 (33万円)
- 5割軽減基準額 = 基礎控除額 (33万円) + 28.5万円 × 被保険者数
- 2割軽減基準額 = 基礎控除額 (33万円) + 52万円 × 被保険者数

#### 改正後

【軽減判定所得】

- 7割軽減基準額 = 基礎控除額 (43万円) + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)
- 5割軽減基準額 = 基礎控除額 (43万円) + 28.5万円 × 被保険者数 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)
- 2割軽減基準額 = 基礎控除額 (43万円) + 52万円 × 被保険者数 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)

令和2年

# 11月臨時会の主な内容と結果

全議案  
可決!

## 西本庄グラウンド改修工事 請負契約の締結

現在の上南部こども園に隣接する西本庄グラウンド改修工事の1期分。新たに人工芝のフットサルコートの新設し、併わせてこども園の園庭を改修します。

請負金額 **6,600万円**



▲西本庄グラウンド改修工事の完成予想図（手前のテニスコートは次年度の予定です。）

## みなべ町職員の給与に関する条例の一部改正

国の人事院勧告により、町職員等の期末手当を、0.05%引き下げる。新型コロナウイルス感染症の拡大影響により民間の支給額の低下を受けて、その差額を調整するためです。

## その他の請負契約・ 売買契約も議案に

町道小山田中線道路改良工事  
(追加分)

..... **935万円**

GIGA スクール関連  
(電子黒板等の購入)

..... **1,162万円**

## 議案への賛否（反対のあった議案のみ）

議案		山本	池田	真造	下村	井口	細川	出口	谷本	宮崎	玉井	棒引	丸山	天野
議案第1号	みなべ町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○：可決、×：否決 議長は裁決に加わりません。

## 反対討論 町職員の給与に関する条例の一部改正（池田議員）

「みなべ町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について」の反対討論を行います。

この条例は、10月7日、人事院が国家公務員の一時金削減を勧告したことでの改正と思われますが、今次勧告では、期末手当を引き下げています。

期末手当の引き下げは、一時金の生活給としての性格を薄め、成績主義を強化するもので二重三重にも許しがたいことです。

職員の一時金を下げたら、民間も上がらないという引き下げの方向につながります。また、消費税増税や新型コロナ危機のもとで地域経済にも大きな影響を及ぼすことにもなります。

慢性的な長時間労働の是正についても必要としながら、新型コロナで業務が増えているにもかかわらず人員が増やされていない。そのなかで、がんばっている職員の一時金引き下げが行われれば、職員のモチベーションの低下を招くこととなります。

以上のことから「みなべ町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について」反対します。

主な議案質疑  
**Q&A編**  
抜粋

健康長寿課

トレーニングマシン購入費  
(1,412万円)

**Q** 取り扱い業者をどのよう  
に選定していくのか。

**A** 見積り入札を予定して  
います。取り扱い業者が町  
内の業者になるかは未定  
で、器具を納入した他市町  
にもお伺いして決定したい  
と思っています。

**Q** 器具の選定に当たって  
は、精査した上で仕様書の  
作成を行うべきでは。

**A** 納入するメーカーや機  
種については、納入実績、  
保証期間、メンテナンスな  
どの面を含めて仕様書に記  
載し、納入業者とともに詰  
めて購入したいと思ってい  
ます。

**Q** 古いトレーニングマシン  
の処分をどうするのか。  
オークションなどにかける  
のはどうか。



**A** 古いマシンは、修理が  
利かないので納入業者に引  
き取ってもらうつもりで  
す。オークション等につい  
ては検討させていただきます。

**Q** 納入時期はいつごろに  
なるのか。

**A** 早ければ来年度早々に  
は納入できると思っていま  
す。

**Q** トレーニングマシンの  
利用人数は。

**A** 利用人数は、延べ人数  
で29年度2,198名、30  
年度2,264名、令和元  
年度はコロナの関係で2月  
までの集計で2,151名

となっております。

**Q** 総合型スポーツクラブ  
での活用を考えているの  
か。

**A** 健康長寿課で健康増進  
に係る教室を行っていま  
す。総合型スポーツクラブ  
での活用については、教育  
委員会と協議していきたい  
と思います。

産業課

みなべ町事業  
継続支援金追加(1,500  
万円)

**Q** 今後、事業継続支援金  
の不足が拡大すれば、どの  
様に対応するのか。

**A** 不足が生じてきた場合  
は、また、補正予算への追  
加で提案をさせていただく  
ことになるかと思えます。

**Q** 町独自の支援事業につ  
いても今後柔軟な対応が必  
要では。

**A** 事業者に対する支援に  
ついては、国、県の今後の  
施策を見ながら、町として  
も事業者に対する支援は考

えていくこととなります。

**Q** コロナ第3波が懸念さ  
れる中、影響する業者等が  
想定されます。今後のそう  
いった事業継続支援金に対  
して、もし不足する状況に  
なれば、みなべ町としてど  
の様に対応していくのか。

**A** 事業継続支援金です  
が、これは国の持続化給付  
金の上乗せで、2月15日ま  
での申請期間となっております。  
また事業者に対する  
支援は、まずは、国、県の  
今後の施策を見ながら、町  
としても事業者に対する支  
援は考えていくこととなり  
ます。



※国の持続化給付金の申請  
期限が延長されたため、事  
業継続支援金も申請期限が  
3月15日まで延長されまし  
た。

うめ課

教育旅行誘致事業補助金  
(300万円)

**Q** 感染リスク回避のため  
に何か配慮をされている  
か。

**A** 新しい生活様式のき  
ちとした対応で配慮して  
います。事業者も責任を  
持って団体を送り込んでく  
れています。十分配慮した  
中で実施したいと思ってい  
ます。

総務課

田辺周辺広域市町村圏組合  
負担金(286万円)

**Q** 休日急患診療所のみな  
べ町の負担金が286万円  
となっているが、全体の金  
額はどのぐらいか。

**A** 構成市町村全体で3,  
200万円となります。各  
市町村の負担金割合は人口

割、均等割、患者さんの出身市町村割で算出されています。

**総務課**

地方バス路線運行維持対策補助金（220万円）

**Q** 当初予算と合わせると大きな金額になります。なぜ追加補助が必要なのか。

**A** 当初予算では700万円を計上しています。今回の補助金を合わせると920万円になります。運賃収入が減ったのが一番大きな理由です。

**国民健康保険税条例の一部改正**

**Q** 所得控除が33万円から43万円に増え、自営業の方にはプラスになったと考えていいのか。

**A** 控除が33万円から43万円に増えたので、多少負担軽減になったと思います。

**鶴の湯温泉休養施設の指定管理者の指定**

**Q** (株)クレイシアに継続して委託することが妥当なのか。

**A** 夏以降、宿泊者数、売上げ等も上がってきています。また、現在雇用されている方を引き続き全員雇用をしていくことも聞いておりますので、(株)クレイシアをお願いしたいと考えています。

**Q** 雇用20名のうち、町内の方は何人いるのか。

**A** 半数以上は町内の方です。



**第4回臨時議会**

西本庄グラウンド改修工事（6,600万円）



**Q** 子供たちに不自由さを感じさせないように、フットサルのコートを使うにあたって園との棲み分け等、施設利用についての考えは。

**A** こども園の人工芝エリアで、運動会などの催しには必ずここを使う事になっています。利用規則等は近隣市町の状況を参考に情報収集し、どういったのが一番良いのか考え検討していきたいと思えます。

**Q** 遊具の設備は。

**A** 既設遊具の移設・新設遊具（築山）があります。

町道小山田中線道路改良工事請負変更契約の締結（935万円増）

**Q** 工事の増額変更の主な要因は。

**A** 残土運搬と地盤改良工事の追加施行のためです。

**Q** その工事が追加された理由とは。

**A** 防災拠点3,000㎡のエリアで50cmほど高さ不足のため、仮置きしていた小山田大塚線工事の残土を活用して盛り土しました。

**Q** 現場内発生土を活用すれば安価で出来たのでは。

**A** 現場発生土の置き場がなく、また軟弱土のため、残土処分が最善だと判断しました。

**Q** こども園は予定通り令和4年に開園できるのか。

**A** 現在、建物の基礎工事

をしているところで、令和4年4月の開園に向けて工程表どおり順調に進んでいます。

物品売買契約の締結  
電子黒板・書画カメラ  
（1,162万）

**Q** 今回の28台の購入で各教室に全て配置される事になるのか。

電子黒板と新規導入のタブレットの運動性は。

**A** 従来の28台に新しく28台が追加され、かなりの頻度で授業ができるようになるかと考えてます。

タブレットは既に発注しており、3月までには使いたいと思っております。運動性につきましてはタブレットから発信し大型提示装置で映し出す等、多様な使い方が出来るようになります。



# 一般質問

## 5人の議員が登壇



登壇順で掲載しました。

ページ	質問者と質問内容
P 10	<b>真造 賢二 議員</b> ① 家庭用防犯カメラ設置に補助を ② 日本ミツバチの復元・保全の事業化を
P 11	<b>玉井 伸幸 議員</b> ① 改定迫る介護保険料、できる限りの抑制策を
P 12	<b>池田 三千留 議員</b> ① 子育ての悩み相談に、すぐアドバイスがもらえるような場所・空間を ② 一般ゴミの分け方・出し方の周知と最終処分場との関りについて
P 13	<b>山本 秀平 議員</b> ① 若い世代の定住について ② 交通安全の確保について ③ クビアカツヤカミキリ対策について
P 14	<b>谷本 吉弘 議員</b> ① 山の上の道構想の今後の進め方は

町政の  
ここが聞きたい!

### 議会の動き

10月28日	議員懇談会
10月30日	第3回臨時議会 初議会
11月11日	委員長・副委員長研修会
11月13日	紀南環境広域施設組合定例会 (正副議長)
11月17日	田辺周辺広域市町村圏協議会 定例会(正副議長)、田辺周辺 衛生施設組合定例会(山本 議員、真造議員、出口議員)
11月18日	紀南病院決算委員会(副議長)
11月19日	紀南環境広域施設組合例月出納 検査(議長)
11月25日	田辺周辺衛生施設組合例月 出納検査(出口議員)
11月26日	会計例月監査(議長)
11月30日	第4回臨時議会、議会運営委員会、 全員協議会
12月3日	令和2年第4回定例会開会、御 坊日高老人福祉施設事務組合 会定例会(谷本議員)、日高広 域消防事務組合定例会 (井口議員)
12月11日	令和2年第4回定例会閉会
12月21日	産業建設常任委員会、田辺周辺 衛生施設組合例月出納検査 (出口議員)
12月22日	紀南環境広域施設組合例月出納 検査(議長)
12月23日	会計例月監査(下村議員)
12月24日	産業建設常任委員会、紀南病院 組合議定会定例会(正副議長)
1月5日	消防功労者表彰式(議長)
1月8日	郡議長会(議長)
1月20日	広報特別委員会
1月25日	全員協議会・広報特別委員会
1月26日	田辺周辺衛生施設組合例月 出納検査(出口議員)
1月29日	会計例月監査(下村議員) 第1回臨時議会





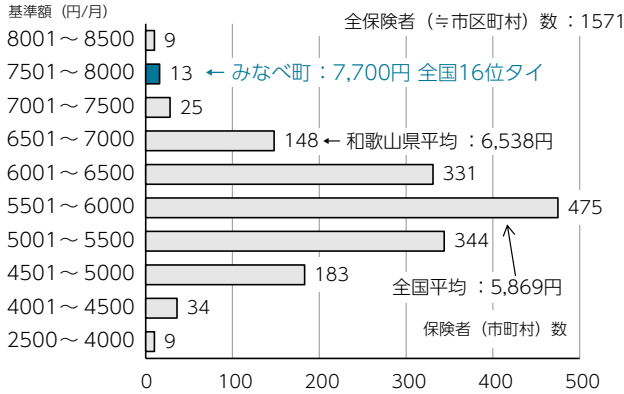
福祉

たま い のぶ ゆき  
玉井伸幸 議員

質問 改定迫る介護保険料、できる限りの抑制を  
答弁 基金を活用し、抑制に努めたい



全国の介護保険料



**介護保険料の次期見通しは**  
3年に一度の介護保険料改定が迫っている。現在の第7期は前期より20.3%の引き上げ基準額が月に7,700円で、県内2位、全国的にも16位の高額。年金収入に頼る高齢者からは悲鳴にも似た声が寄せられた。次の第8期の介護保険料はどうなるか見通しを聞きたい。

特別会計の黒字分の活用

**町長** 介護予防事業や介護サービス利用者減などにより介護給付費が現時点で当初の計画を下回っている。このまま推移すると次期保険料は現状を維持できるのではないかと。ただ、次年度からの介護報酬改定や高齢化率の上昇に伴う認定者数の増加などがどう影響するかにもよるが。

**再質問** 介護保険特別会計の令和元年度決算では9,500万円余りの残が出ており、過去5年来最大の額。さらに、決算には6,250万円余りの基金残高もある。(右表参照) これ

特別会計決算より

単位千円

期間	年度	歳入 - 歳出	準備基金
第6期 6,400円	H27	8,697	29,468
	H28	30,853	29,510
	H29	7,611	29,543
第7期 7,700円	H30	57,741	51,326
	R元	95,248	62,509

は、3年間の様々な事態に備えるための介護給付費準備基金。来期に向けてはこれらの黒字分を活用し、少しでも保険料を抑制されたい。  
**町長** 決算上の黒字は、所得の伸びが保険料収入に若干反映しているだろう。今後新型コロナウイルスの影響によって、この部分が下がることも考えられる。一方、準備基金は、極端な話として全てを充てることも不可能ではない。これらを考え合わせ、

保険料所得別段階の拡大

せ、基金を取り崩し保険料に充当する方向で運営協議会に諮りたい。  
**再々質問** 現在、みなべ町では所得に応じて保険料が9つの段階とされている。公的年金が低く抑えられている中、所得格差が大きくなってきているのではないかと。これへの対応として保険料の9段階を拡大してはどうか。

いきいき百歳体操

町の介護予防事業 老人憩いの家・二子の里にて



**健康長寿課長** これまでも低所得者向けに第1段階で軽減措置をとるなど独自の工夫を行っており、これについては次期でも継続する予定。社会保障における所得の再分配という考え方もあり、段階について運営協議会と相談したい。

いけだみちる  
池田三千留 議員



子育て支援

質問 すぐアドバイスがもらえる場所や空間の設置を  
答弁 ワンストップサービスができるような場所に



こひつじランド

町長 小さいお子さんの遊

を

や空間の設置

もらえる場所

アドバイスが

でき、すぐに

ながら相談が

子ども遊ばせ

い施設に、子

再質問 新し

考えています。

施設の整備を

援事業の拠点地となる

能を併せ持つ子育て支

高台にTetoteと

こひつじランドの両機

援事業の拠点地となる

考えています。

施設の整備を

援事業の拠点地となる

能を併せ持つ子育て支

高台にTetoteと

こひつじランドの両機

援事業の拠点地となる

考えています。

施設の整備を

援事業の拠点地となる

能を併せ持つ子育て支

高台にTetoteと

こひつじランドの両機

町長 今の時代、面談を好まない方が多いという部分では、LINEも今後必要かと思

います。今、特にコロナ禍でなかなか面談が

できない部分も含めて導入できればと考えてい

ます。

町長 実際の顔を

合わせての相談を好まない世代でもあること

を考慮し、LINE参加のできるシステムづく

り

再々質問

実際の顔を

合わせての相談を好まない世代でもあること

を考慮し、LINE参加のできるシステムづく

り

再々質問

実際の顔を

合わせての相談を好まない世代でもあること

を考慮し、LINE参加のできるシステムづく

り

再々質問

実際の顔を

合わせての相談を好まない世代でもあること

を考慮し、LINE参加のできるシステムづく

り

再々質問

実際の顔を

合わせての相談を好まない世代でもあること

を考慮し、LINE参加のできるシステムづく

り



南部町塵芥処理場 (山内)

環境 質問 粗大ごみ拠点回収の改善策は  
答弁 回数や場所・広報等でPRを

質問 役場駐車場で年

粗大ごみは通常、平日・土曜日にみなべ町ごみ

一回の粗大ごみ拠点回

焼却場へ持ち込みがで

収が行われた時コロナ

きます。拠点回収の時

禍の影響なのか利用者

は通常より引き取り価

は例年にも増して多く、

格が安価に思われてい

道路は混雑しました。

る方も多々おられます

いつ頃からこのような

が10キロあたり100

状況なのですか。回数

円の同額です。ただ小

を増やすことはできな

手数料が必要となりま

いのですか。

す。

町長 平成26年から混

雑状況はありましたが

平成30年度に田辺市へ

委託変更となつてか

ら、持ち込みの量が多

くなつている状況です。

このようなくとも皆

さんに知ってもらい活

用していただけるよう

広報等でしっかりPR

していきたいと思いま

す。そのうえで交通安

全面も考慮し、年一回

ではなく回数を増やす

のか、場所を変更する

のか、日にちの設定な

ども、今後検討する必

要があるかと思いま

す。

す。

町長

す。

町長

す。

町長

す。

町長

す。

町長

す。

町長

す。

町長

す。

町長

す。



活性化

やまもと しゅうへい  
山本秀平 議員

**質問** 若い世代の定住に対する考え方は  
**答弁** 宅地の売却、空き家の利用を促進

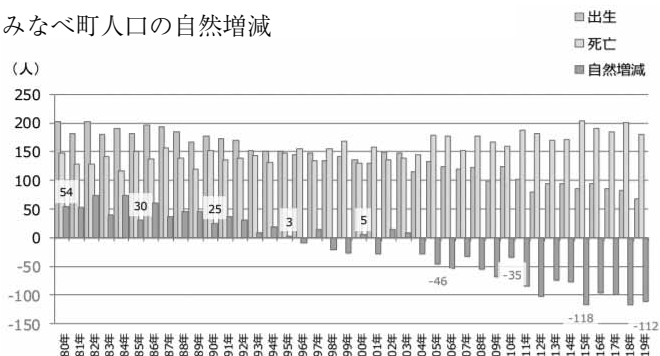


**質問** みなべ町の総人口は、昭和55年からの35年間で、15,390人から12,742人に減少し、平成27年の高齢人口比は30.3%、年少人口比は13.8%となっております。将来にむけて歳入の安定を図るためには、生産年齢人口の充実と年少人口の増加を図り、財政状況を安定させる必要があります。

そのような状況の中で僕の知り合いを例に挙げますが、町内に住む場所が無いからと、田辺市内で家を借りている方が3人もおられます。このような現状を鑑みて、町として定住促進についての考えをお聞かせ願います。

**町長** 現在、町有地で売却可能な土地が若干ございますので、これらの土地を公募により売却できればと考えて

みなべ町人口の自然増減



(出典・住民基本台帳)

たいと思っています。

**町長** 先進の市町村の取り組みをもう一度研究し、取り入れていきたくと思っています。

また、子供の通学路になっていくが、歩道の整備が進まない箇所グリーンベルトの設置をすべきだと思えますが、どうお考えですか。

**町長** 県道200号線の白線横断歩道については令和2年度中

います。また県の空き家バンクへの登録などによりまして、使える空き家をどんどん流通させ、空き家の利活用ができればと希望のな思いは抱いております。

**再質問** 空き家についての情報発信はどのように進めていくのですか。

**町長** 先進の市町村の取り組みをもう一度研究し、取り入れていきたくと思っています。

**質問** 県道200号線、旧JA晩稲出張所のあたりから、介護予防センターの交差点までの区間の横断歩道と白線が非常に見えづらく危険です。また県道200号線から白梅幼稚園にむかう交差点の横断歩道も消えかけています。これらの対応は。

また、子供の通学路になっていくが、歩道の整備が進まない箇所グリーンベルトの設置をすべきだと思えますが、どうお考えですか。

**町長** 県道200号線の白線横断歩道については令和2年度中

**道路**  
**質問** 晩稲区内の白線、横断歩道、グリーンベルトについて  
**答弁** 今年度中に整備予定

に施工予定で、現在発注準備中です。グリーンベルトも年度内に設置予定となっております。白梅幼稚園にむかう交差点の横断歩道は、幼稚園が休園となつていないことから、必要性については検討中です。

農業

**質問** クビアカツヤカミキリ対策について  
**答弁** 引き続き啓発に努める

**質問** クビアカツヤカミキリに対する啓発状況はどうなっていますか。また、実際に被害が拡大した場合の対応は。

**町長** ホームページへの掲載、JA紀州の広



報誌への折り込みチラシ、町広報誌への掲載、県主催の対策研修会を実施しています。

**うめ課長** 被害拡大時には周辺2キロ圏内の対象樹を調査し、被害があれば、伐採伐根を実施します。紀北では県補助事業を活用しており、伐採伐根については1本あたり3万円、伐採株覆いに対しては1本あたり2万円、幹・枝にネットを巻く費用に対しては2,000円の補助を出している事業で対応しています。

たに もと よし ひろ  
谷本吉弘 議員



道路



質問 山の上の道構想の今後の進め方は  
答弁 事前復興計画で明らかに



避難道路頂上付近

**質問** 東日本大震災以降、愛之園保育園の移転議論が始まり、町長が2期目の出馬に際し、東吉田から埴田を経由して堺に通じる山の上の道構想を述べられました。その後南海トラフ巨大地震による津波被害想定が発表され、それに伴い保育園、幼稚園の3園統合によるごども園、防災広場が計画され令和4年3月完成を目指して工事が進められています。今、山の上の道の第一弾として、農免道路

から医王寺に上がる道の用地交渉が進められている所です。当初の計画からすると非常に遅れているのではないかと。もう少しスピードアップ出来ないのでしょうか。財政上の問題なのか、補助金の関係なのか、マンパワーの不足によるものなのか原因はどこにあるのでしょうか。

西日本との協議に時間がかかっています。またコロナの影響で、地権者の皆さんに対する説明会も控えています。遅れている原因は財政、補助金、マンパワーすべてですが、ごども園の工事をはじめりましたのでスピードアップしていきます。

**町長** 町道埴田線から医王寺に上がる避難道路は、平成30年6月から測量に取りかかり、今も詳細設計及び測量中です。トンネルの上を通るため、技術面でJ R

「※みなべ町事前復興計画」に盛り込んでいきます。ただこの道は防災関係の避難道路のメニューでは、進められず、あらゆる補助事業の中から探しています。国土強靱化5ヶ年計画の中に入れられるか検討しているところです。堺ルートは医王寺か

らは難しく、構想段階ですが別ルートで考えています。



計画をたてています。その中に、これらの道の計画を盛り込んでいきます。尚、「老人憩の家二子の里」を高台に移転し、堺地区の避難所にもなればと思います。また

**再質問** 堺地区は小さな避難場所が数ヶ所あるだけで、避難所がありません。医王寺から東吉田のルートと同時に堺ルートも考えていただきたい。

**町長** 堺ルートは東吉田から、別の道でつなげたいと考えています。津波が来てからでは遅いので事前に仮設住宅を建てられるような場所を想定して復興

**※みなべ町事前復興計画とは**

新委員会  
スタート!



# 産業建設常任委員会 委員会レポート



新委員会のスタートにあたり主な所管事項の調査を実施しました。  
産業課(12/10)、生活環境課(12/21)、建設課(12/24)

## ナデオ地区造成事業

12月10日、産業課の課長、職員から事業概要を確認しました。

この工事は、町内の公共工事の発生残土を処分するための事業です。平成29年に測量・設計を開始し、令和2年に進入道路用地を買収、着工しています。

【事業総予算】 約9億円

【投入容量】 約60万m<sup>3</sup>

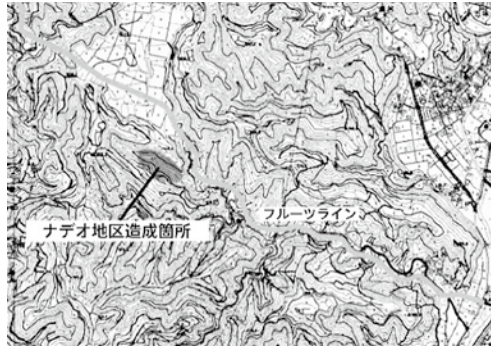
【完了後の平地面積】 約2万6000m<sup>2</sup>

【今後の予定】

令和3年度、造成工を着工

【残土投入予定工事】

・ 国道トンネル工事



・ 島之瀬ダム浚渫工事  
※一般業者の受入は不可

【投入量の管理】

残土搬出工事側で算出  
残土発生毎に契約

【用地の取得】

買収交渉中

【完了後の土地用途】

防災関連の資材置場  
災害ゴミの仮置き場等

## 生活環境課関係

12月21日、生活環境課の課長、職員に同行していただき、以下の各施設を視察しました。

【塵芥処理場(山内)】

塵芥処理場の役割や施設の状況を確認しました。傷みがひどい箇所もあり改善を要望しました。

併設する最終処分場は、

焼却灰等を埋立てる施設として平成24年度から稼働し始めました。現在総埋立量の約半分5,101m<sup>3</sup>を埋め立て済みです。満杯後は、今年度完成予定の田辺市の最終処分場へ搬入します。



最終処分場

【みなべ浄化センター(役場)】

公共下水を浄化する施設で平成14年から稼働開始しています。処理工程に沿って視察しました。

令和元年度の有収率は98・7%(全国平均80・7%)と非常に高い実績で健全な運用をされています。



公共下水処理場

【みなべコンポストセンター】

浄化センターで出た脱水汚泥を堆肥化する施設で、令和2年に完成。

場所は元のうめ21研究センター(東本庄)にあり、土地や建物を町が貸し、みなべ町や近隣の11社でつくる「再創(りそう)社」(本社・みなべ町)が運営します。汚泥を菌の力で分解、乾燥させ、ペレット状の堆肥として農家に販売します。臭い対策も万全で全く臭いませんでした。

汚泥の紀北までの運搬費用やうめ21研究センターの維持費が不要になり、予算削減になります。

循環型社会に繋がる素晴らしい取組みです、順調に稼働されることを期待します。



コンポストセンター内部

※有収率=年間有収水量(使用料徴収)/年間汚水処理量×100 数値が高いほど効率的で健全

建設課関係

12月24日、建設課の課長、職員から町内の主な工事について進捗等を確認しました。

古川河川改修

総延長約3kmの河川整備は順調にきており、未整備区間は約690mになっています。その下流側350m（一期）は測量が完了し、用地買収、着工と進みます。上流側（二期）340mは測量中です。令和7年度に完了予定です。



令和3年度に工事予定の古川河川改修（晩稲 船蔵橋付近）

南部川河川改修

国の指針に基づき、大洪水に耐えられる河川断面積

を確保するための改修工事です。川幅の拡幅、堤体のかさ上げ等を行います。学校橋下流工事は令和3年度完成予定、学校橋須賀橋間は測量設計中です。計画区間の総延長は5,680mあり、五味地区上流までが対象区間です。この工事に伴い、瓜谷川も影響範囲、断面等を検討中です。

国道424号線拡幅工事

歩道がなく危険だった徳蔵筋間を改修する工事です。約600mあり、6mの道路に約2mの歩道が付



帯します。用地買収もほぼ完了し、令和4年度中に完成予定です。



国道424号線歩道拡張工事

町道・名の内線改修

清川・名の内会館付近より上流1,240mの区間で、法線変更、道路拡幅工事を行います。令和5年度に完成予定です。

町道みなべ新橋線（山内）

みなべ新橋から山内地内への新設道路計画です。平成30年から計画が始まり、令和元年途中から計画は休止中です。総延長500m、総幅9.5mの計画でした。現在、再開に向けて地元調整をお願いしているところです。

新委員会  
スタート!



総務文教常任委員会  
委員会レポート



12月7日に防災広場について執行部と意見交換を行いました。

防災広場



防災広場については現地で、こども園建設に伴う防災拠点整備工事の進捗状況の確認と説明を受けました。こども園は令和4年4月開園の予定ですが、防災広場周辺道路については令和3年4月以降にずれ込むとのことでした。こども園への安全な通行と、安心できる防災広場の早期完成を求めました。



# 議会広報モニター を募集します！



## ■「議会広報モニター」とは

この制度は、議会広報に関して、見やすく、わかりやすい広報を目指し、広く皆さまからご意見を頂き、紙面の充実を図るための制度です。

また、必要に応じて議会・行政に関する意見をお聞きし、議会運営や広報紙の紙面の充実に役立てます。

## ■募集者数・任期

10名程度 ・ 1年間

## ■募集期間

令和3年4月1日から令和3年4月30日まで

## ■応募方法

みなべ町ホームページの「議会広報モニター募集欄」からご応募ください。

(<http://www.town.minabe.lg.jp/bunya/gikai/>) にアクセスして、「議会広報モニター新規応募」をクリックしてください。

「応募申込フォーム」に氏名、住所、電話番号、電子メールアドレス、応募の抱負など必要事項を入力の上、4月30日までに応募（送信）してください。

また、電話での応募も受け付けますので、議会事務局（72-1334）まで電話をおかけください。

※ご応募いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律に従い、適正に取り扱います。

## ■応募資格

町内に居住する18歳以上（令和3年4月1日現在）の方で、インターネットを容易に利用できる方を歓迎します。

## ■お問い合わせ・申込み先

みなべ町議会事務局

電話番号：0739-72-1334・FAX：0739-72-1335

各号毎に簡単な、アンケート票にお答えいただけます。些少ですが、モニターの方には商品券をプレゼントします。

## 四コマ漫画

### 「緊急事態宣言」編



作 ウメたん

## 新議会事務局の 職員紹介

昨年11月に議会事務局に異動しました。よろしくお願ひします。



おかはら あやか  
岡原 紋加 さん

# するどい提言！

12月17日（木）、町役場議場で、高城中学校3年生（15名）による「子ども議会」が、開催されました。「地域の未来を考えよう」をテーマに3年間積み重ねてきた学習の集大成として、みなべ町の現状や施策を学習し本議会さながらの一般質問で、するどい提言を行政に投げかけました。今回、生徒達の感想も含めて、その一部を紹介します。

## 2班

### 町のPR



●森本愛梨 ●金川瑠菜

#### ■各班の感想

すごく緊張しましたが、初めての経験で楽しかった。総合学習の最後のまとめとして、「みなべ」をもっとPRして欲しいと思い、この質問にしました。全体的な事と、SNSが一緒になってしまったので、少し悔しかったです。

#### 町長

コロナで、安全第一を考えて中止せざるを得なくなりました。実行委員会では、料理コンテストの内容をSNSやHPでの配信など、他のPR方法を検討しています。

#### 質問

「UMEE-1フェスタ」の開催と、そのPR方法は。

## 1班

### 災害対策



●橋本日菜子 ●船山凜子

#### ■各班の感想

緊張したがイメージ通りに出来ました。90点位の出来だと思えます。全体的に「津波対策」が優先されていると感じています。山間部では土砂災害が多いので、町長さんの説明は良く解ったので、早く対策をやりたいと思います。

#### 町長

その都度、必要に応じて行っています。緊急性のある物を優先していますが、600以上の特別警戒箇所があり、まだまだ膨大な時間と予算が必要です。

#### 質問

どの様に、計画し予算を組んでいますか。

## 4班

### 町の交通網の整備



●小田ありす ●山本彩巴

#### ■各班の感想

みなべ町の問題のほとんどは少子高齢化の影響があると思いました。自分が議員になったらこんな感じなんだと貴重な経験ができました。この経験を通して自分たちの地域への興味、理解が深まりました。

#### 町長

南部駅から清川間、一日2往復ジャンボタクシーを導入しています。またコミュニティバスの利用も推進したいと思います。

#### 質問

今後のみなべ町の交通網の整備について。

## 3班

### 農家・農地の減少問題



●松井和輝 ●大澤みちる

#### ■各班の感想

難しいこともありましたが、詳しく答えてくれました。これから若い梅農家が増えて、伝統を途絶えないようにしていきたい。さらに、新たな疑問を見つけて考えようと思いました。

#### 町長

危険な農地から安全な農地へ集約していくために機械導入、植え替え、鳥獣害対策等の支援を行います。

#### 質問

農家・農地の減少についての対策は。

# 未来の町づくりへ



5班

## 医療福祉



●松井夏輝 ●申野魁星 ●池田陸人

### ■各班の感想

町について知ることができるよい機会を得、貴重な経験ができました。「人口維持」を調べていくうちに「医療・福祉」の問題があることを知り、少子高齢化や子育て支援の充実が人口維持にも繋がると思い、質問しました。学んでいくうちに僕たち子どもがみなべ町のことについて考え担っていく必要があるのだなと感じました。

### 町長

高齢化が進んでいく中で、介護病床が不足となっています。そのため病床の転換が必要になってきますが、田辺圏域で空きベットが多いなか一般病院を建てるのは難しい。

### 質問

これから先みなべ町に一般病院を建てる予定は。

7班

## 就職・職業



●有本涼華 ●新田そら

### ■各班の感想

すごい緊張感はありましたが、それ以上に楽しかったです。地方型サテライトオフィスを研究して考えてくれていたことがわかって嬉しかったです。自分たちで調べて、町をよく知ることができたり、大人になったらどうしたらいいのか考えることもできました。

### 町長

移住サポートはしているが、開業サポートはしていません。地方型サテライトオフィスは研究しています。

### 質問

若者を増やすための対策は。

6班

## 小学校の統合



●十河正明 ●寺谷綜太

### ■各班の感想

緊張感が違った。地域学習の集大成として子供の人数の減少を知り小学校統合についての質問をしました。自分は将来このみなべ町に残るだろうか。僕たちはみなべ町に何をしたいといけないのだろうか。身近なところで、簡単なことでもみなべ町をよくすることをしていきたい。

### 教育長

地域に1校は小学校が必要だと考えています。（要望が高まれば地域住民と考える必要はある）

### 質問

みなべ町の小学校統合についての考えは。

**総括 井戸教育長：**子ども議会という場で非常に貴重な経験をされたと思う。質問は、しっかりと射て自分の蓄えとなった内容となっている。回答も、しっかりとメモをとっていて真剣なまなざしと前向きな姿勢を感じた。この経験を生かし、参画意識をもち、地方自治に強く関心をもって過ごしてもらえればと思う。

# ようついでみなべ町へ! 移住者インタビュー!

山下丈太さん(38)、明さん(29)  
武くん、豊くん、洋くん



出身地：京都 お住まい：清川 お仕事：アグリナジカン代表取締役

## みなべ町に来たきっかけは

「遊びでみなべに来た時、万作でご飯を食べて、紀州路みなべで温泉に入っ、すこいところだと思いました。楽しんで車で二泊しました。(笑)」

そのあと偶然みなべの農家さんと出会ったことがきっかけで、みなべに来ることになりました。保育園の感じがよくて、魚がおいしくて、野菜も新鮮でお米もおいしい。海も山も温泉もある。家は近所の方が紹介してくれました。僕らにとってはすごく生きやすい所です。」

## いまより楽しく、わくわくする ようなことをしていきたい!

「アグリナジカンという会社を立ち上げました。田舎暮らし、農業をしたいと考えている方は多い。そのきっかけを作っていきたいと思っています。農家さんを横につなげることができれば、シーズンごとに和歌山県内を移動して、一年を通して農業に従事することができます。また、一年疎開プロジェクト、みなべクリップス(梅の木の剪定技術を学んで身につけ、請け負うことができる事業)など、まずは清川からスタートしてみなべ町全体に広げていければ」と笑顔で話していただきました。

## 議会の傍聴にお越し下さい

### あ と が き

広報委員会も、新たなメンバーでスタートしました。少しでも町民の皆様にご覧いただき、魅力ある広報を目指して頑張りますので、宜しくお願い致します。

さて、私達の生活は、コロナが国内はもとより世界中に蔓延する中で、先が見通せない苦しい時代に入りました。経済の先行きもどうなるかという不安な時代ではありますが、みんなが助け合って、乗り切っていかなければなりません。

また、コロナ禍を機に、生き方、働き方を見直し「物欲より精神的な価値観を大切に、当たり前前の生活ができることに感謝する気持ちが増しに強くなった」と語る人も多くいます。確かに、怖いコロナではありますが、せめて心だけは、余裕を持って対応できる私達でありたいものです。

広報特別委員会 委員長

出口 晴夫